

川添川

総合流域防災事業

事業目的

流下能力不足による浸水被害が発生

平成2年7月洪水

浸水戸数 593戸

(床上浸水125戸、床下浸水468戸)

浸水面積 110ha

浸水被害の軽減を図る

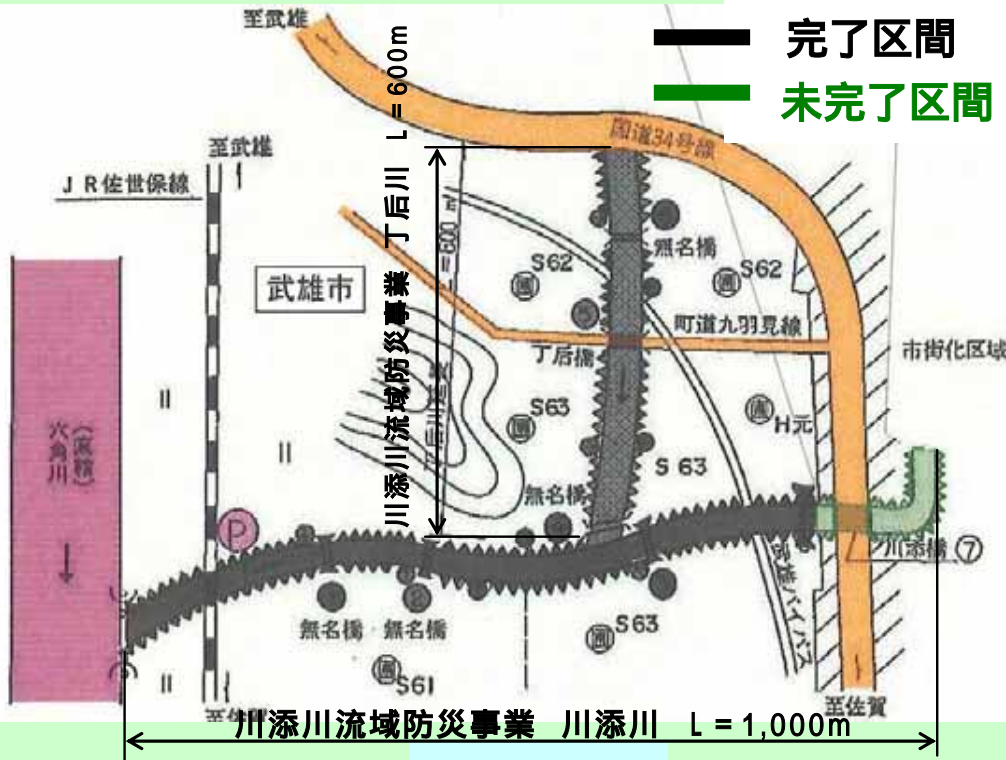
- ・流下断面の確保を実施
- ・治水安全度の向上を図る

計画流量 $100\text{m}^3 / \text{s}$

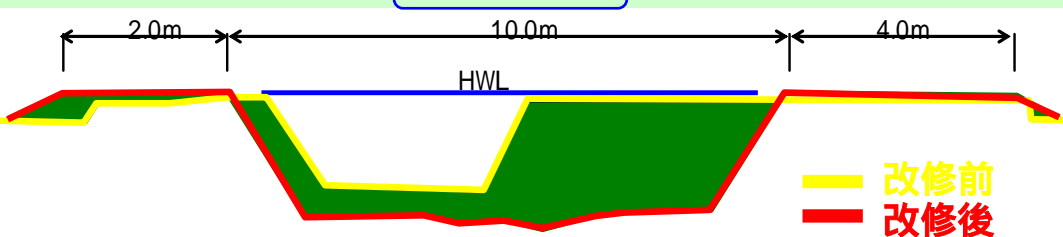
計画治水安全度 1 / 50

川添川総合流域防災事業 着手年:昭和54年度

事業地:武雄市



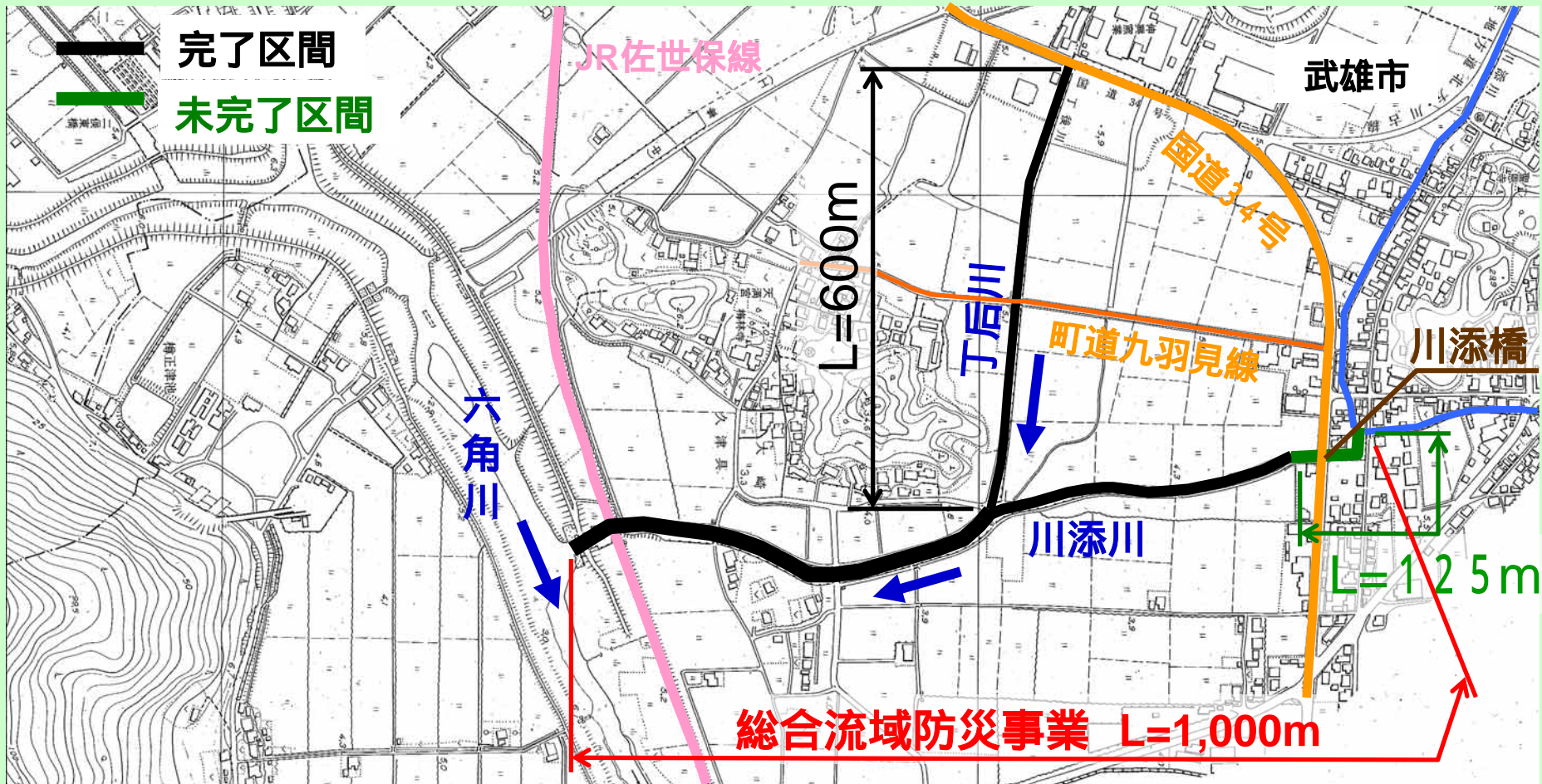
標準断面図



事業概要

- 全体事業費 **22.3億円**
- 事業期間 **S54 ~ H26**
- 改修延長 **1,600m**
- 計画流量 **100m³/s**
- 計画治水安全度 **1/50**
- 掘削・築堤・護岸、
樋管8基、橋梁7基、
堰2基
- 費用対効果 **1.4**

川添川 周辺図



事業進捗状況

- 川添橋(国道34号橋)下流地点までの改修が完了している。
- H20年度末進捗率 87%(事業費ベース)
- 年平均進捗率 3.0%

費用対効果 B / C

総費用額C：治水施設の整備及び施設完成後50年間の維持管理に要する総費用

総便益額B：治水施設整備によってもたらされる施設完成後50年までの総便益額 (被害軽減額)

(総費用額C及び総便益額Bをそれぞれ現在価値化し比較する)

総費用C：5,076百万円

総便益B：6,872百万円

費用対効果

$$B / C = 6,872 / 5,076 = 1.4$$

環境調査

川添川は良好な自然環境を形成している

平成9年度 環境調査

多くの動植物の生息を確認

魚類: オイカワ、ギンブナ

鳥類: コサギ、ハクセキレイ

河道内植物: ヤナギタデ、ジュズダマ

堤防上植物: カラシム、セイタカアワダチソウ

平成2年7月 梅雨前線豪雨 川添川

連続雨量532mm 最大24時間雨量361mm 時間最大雨量55mm



川添川周辺家屋浸水状況 (平成7年7月 梅雨前線豪雨)

床上浸水6戸
床下浸水46戸

1995 7 2

佐賀県武雄市北方町大字川添

未完了区間状況(上流部)



改修済み区間の状況(下流部)



今後の川添川総合流域防災事業 改修事業の継続について

河川改修の効果

治水安全度の向上

平成2年7月洪水による

浸水被害 593戸

浸水面積 110ha

地域住民の安心・安全の確保

今後の事業展開

- ・事業を継続し、早期完成を図りたい